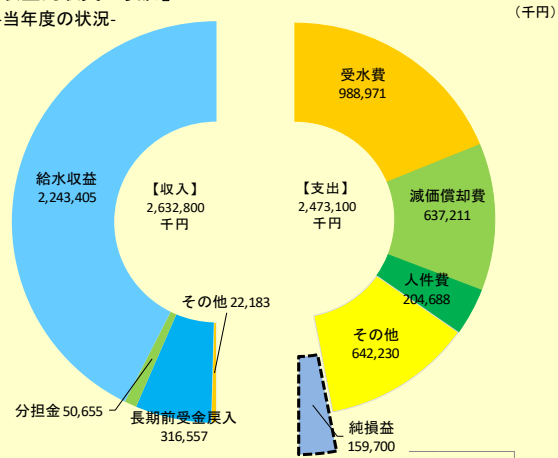


令和3年度 水道事業会計予算の概要

令和3年度予算の状況は以下のとおりです。

【収益的収支の状況】

-当年度の状況-

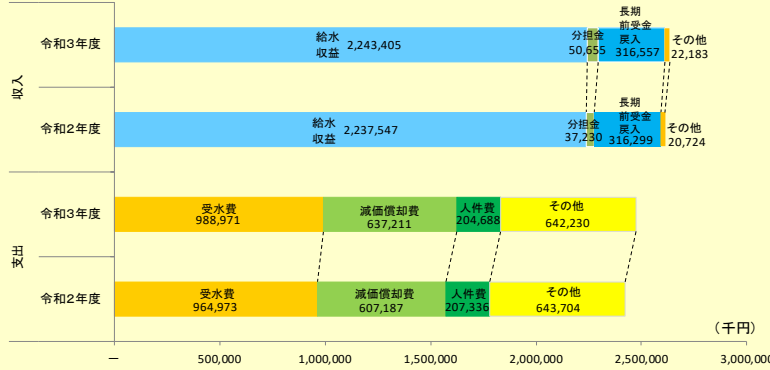


令和3年度は、水道事業収益合計2,632,800千円、水道事業費用については、2,473,100千円で、収支差引+159,700千円を見込んでいます。

-前年度からの推移-

例年、人口構造の変化や節水意識、節水機器の普及により給水収益は減少傾向にあるが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う外出自粛や、水道料金の基本料金の減免の施策などにより有収水量は増加しており、令和3年度もその影響がある想定しており、前年度に比べ、5,858千円の増加を見込んでいます。

水道事業費用については、その有収水量の増加に伴い、受水費の増加を見込むなどし、前年度に比べ、49,900千円の増加の予定です。

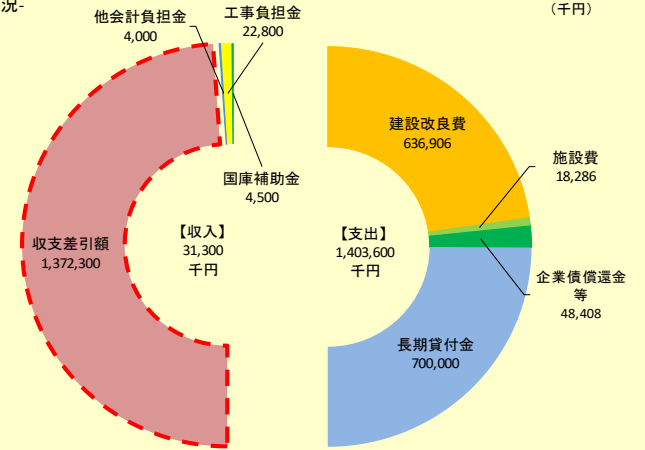


(単位：千円)

収支区分	令和3年度	令和2年度	増減額	説明
収益的収入	2,632,800	2,611,800	21,000	
給水収益	2,243,405	2,237,547	5,858	
分担金	50,655	37,230	13,425	給水の申込による収入
長期前受金戻入	316,557	316,299	258	補助金等固定資産取得財産の減価償却見合い分の収益化した額
その他	22,183	20,724	1,459	
収益的費用	2,473,100	2,423,200	49,900	
受水費	988,971	964,973	23,998	
減価償却費	637,211	607,187	30,024	
人件費	204,688	207,336	△ 2,648	
その他	642,230	643,704	△ 1,474	
純損益	159,700	188,600	△ 28,900	

【資本的収支の状況】

-当年度の状況-



令和3年度は、水道管耐震化費用、経年管路の更新費用等の建設改良費として、636,906千円を見込んでいます。主な事業として、堺港大堀線の耐震化事業の継続や、経年管路の更新、丹南浄水場の次亜注入設備更新工事などを行います。

(単位：千円)

収支区分	令和3年度	令和2年度	増減額	説明
資本的収入	31,300	45,600	△ 14,300	
企業債	0	0	0	
国庫補助金	4,500	16,330	△ 11,830	
工事負担金	22,800	25,270	△ 2,470	他工事に伴う移設費用
他会計負担金	4,000	4,000	0	消火栓設置に係る費用
資本的支出	1,403,600	1,394,200	9,400	
建設改良費	636,906	628,957	7,949	配水管更新費用
施設費	18,286	23,426	△ 5,140	固定資産(備品)及びメーター購入費
企業償還金等	48,408	41,817	6,591	企業債の元金償還金等
長期貸付金	700,000	700,000	0	下水道事業への長期貸付金
収支差引額	△ 1,372,300	△ 1,348,600	△ 23,700	